

門真市第 2 地域包括支援センター活動計画書、活動報告書（令和6年度版）

●令和6年度当初の値

圏域内の居宅介護支援事業所数	12
主任介護支援専門員の人数	15
介護支援専門員の数	15

●令和6年度のケアプラン総数

基準月	ケアプラン作成数	直持ちプラン件数	委託プラン件数	委託率（％）
令和6年3月	212	22	190	89.6%
令和7年3月				

【差し替え】
資料1-②

R6.12月時点 西村0件 仲村4件 桂山1件 翁5件 細田7件

事業の内容		門真市目標値		前年度実績		活動計画		上半期実績		当該年度実績		自己 評価	前年度の反省を踏まえた当該年度の目標	上半期の活動内容のまとめと課題	上半期実績に対する市の講評	当該年度活動内容のまとめと 課題	当該年度活動実績に対する市の 講評					
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数											
ケア マネ 包 括 的 の 継 続 的 業 務	事例検討会	1		2		2	20	0	0	1	10	3	前年度の事例検討会は、圏域のケアマネに浸透してきており、数件のケアマネから事例を上げてくれるようになってきたし、集まりも良くなってきた。 今後も参加のケアマネも増えていき、事例の件数も増えて圏域ケアマネの交流の場としても良い関係作りができるよう努めていきたい。	上半期は、圏域居宅事業所に対して、前年度にネットワーク会議にてCMより意見聴取した内容を研修会のテーマとして開催。 下半期に圏域居宅事業所に対してネットワーク会議を開催予定。その際に次年度に向け意見聴取を行う。 課題として、元気はつらつ教室に関しては、新規相談時に啓発を行っているがケースとして繋がっていない。 卒業後モニタリングの方は通いの場に繋がりが現在継続中である。	ネットワーク会議においては、地域の民生委員等にも参加していただき、地域の課題等を共有し、関係性の構築等を求めて開催をされているので、引き続き開催をお願いしたい。 元気はつらつ教室の利用実績が0件となっているのは、心身状況の重い方の相談がほとんどで、該当者がいない状況であるのは仕方がないことである。しかしながら、周知啓発に課題を感じておられるので、さらに周知啓発の取組に努めていただきたい。	ネットワーク会議はケアマネの集まりで圏域ケア会議に民生委員、郵便局、薬局、コーディネーター、担当医、サービス事業所の方々に集まって頂き、地域の課題を共有し、顔の見える関係性作りを構築し、連絡の取りやすい関係性作りを努める。元気はつらつは、 <u>リハ職同行訪問までは、5件繋げているが元気はつらつの利用には繋がっていない。</u>	<u>リハ職同行訪問で、元気はつらつ教室の提案を受けた5ケースについて、教室の利用にはいたらない状況であるのは、CMや市民への周知不足が原因と思われるので、圏域での勉強会等を通して圏域CMに周知いただく場を来年度は設定いただきたい。</u>					
	うち、他圏域との合同開催数						0	0	0	0												
	研修会（法定外研修含む）	2		1	1	15	1	12	3	96	4											
	うち、他圏域との合同開催数			3			0	0	1	30												
	ネットワーク会議（圏域地域ケア会議以外の医療・関係機関等との意見交換の場など）	2		3	3	30	1	12	3	41	3											
	元気はつらつ教室利用者数（直持ち）		20		2	10		0		0	2											
	元気はつらつ教室利用者数（委託）				0	10		0		0	2											
元気はつらつ教室終了後ケアマネマネジメントB算定件数（3か月後／6か月後）		12		1	12		1		2	2												
ケア 地 域 議	個別地域ケア会議 延べ件数（実件数）	延べ3		延べ 20→14		延べ 10		延べ （実1）		延べ （実3）		3	圏域ケア会議については前年度に担当医師との連絡会が行われ、その時の話の中で予定が合えば先生も出席して頂けるというご意見を頂けたので、調整し圏域担当医も出席してもらえるように動いていきたい。	個別地域ケア会議は、課題抽出及び政策形成に繋がるよう、今後も内容を精査しながら開催していく。上半期は「権利擁護」。圏域ケア会議は延着が落ち着けば、担当医を交え例年通り開催予定である。	個別地域ケア会議においては、上半期では1件、下半期に1件を既に開催しており、CMが抱えている困難ケース等に関して、積極的に開催し、地域の課題の抽出に努めている。	下半期は虐待案件が複数あり、それによる対応が多かった。下半期も積極的に役所と連携し開催していく。	2月に圏域ケア会議を開催予定であり、計画通りの開催できる見込みである。 個別ケア会議は虐待ケースを中心に開催をしている、引き続き実施していただきたい。					
	圏域地域ケア会議	1		1	1	10	0	0		0	3											
把握・介護 事業 防	基本チェックリスト実施件数		30		75		80		15		48	2	基本チェックリストは様々な集まりの場において活用し、フレイル予防に繋げていけるよう努めていく。	最近の相談訪問では、フレイル等の軽度の方の相談が少なく、重度の複合的問題を抱えたケースの相談が多く、上半期の実施数は例年より少ない。今後もフレイル予防及び通所Cに繋がるよう積極的に実施していく。	基本チェックリストを様々な場で活用し、高齢者自身の心身の状況を把握してもらうツールとして、積極的に活用いただきたい。	基本チェックリストは人の集まる機会に実施し、それを活用押し住民の心身の状況把握に努めていく。	基本チェックリストは介護予防教室や通いの場で実施をされており、 <u>事業対象者に該当する方へのフォローが十分でないため、来年度はその点を強化いただきたい。</u>					
	上記のうち総合事業につなげた件数							0		0												
普及・介護 事業 防	介護予防教室	12	120	34	455	40	500	12	183	22	330	3	介護予防教室は、定期的に行っており公民館とイズミヤを拠点としている。定例で行えているが、その他にも通いの場でも積極的に予防教室に取り組んでいきたいと思っている。	介護予防教室は、①公民館、②イズミヤの2か所を起点に月2回程度は定期的で開催できている。 他、出前講座という形で自治会等の「地域」からの依頼もあり、少しずつではあるが地域との連携や基盤強化に繋がっている。 課題としては、新しい教室の開拓が必要である。	2か所の拠点で介護予防教室を開催しているため、上半期で既に11回の実施回数となっていることは非常に評価できます。出前講座の依頼にも対応しておられ、さらに教室の新しい開拓までを検討されており、非常に意欲的に取り組まれておられます。 ただし、男性の参加が少ないことを課題に感じておられるため、テーマの選定等の検討が必要と思われます。	介護予防教室は安定して実施できています。現在次年度に向けて <u>奇数月の音楽療法実施しておりましたが別の講師にて偶数月も実施できるように働きかけています。</u>	音楽療法の開催回数を来年度は増やし、より多くの市民に教室に参加してもらえるように、創意工夫をされている。ただ、男性の参加者が少ないため、男性が興味のあるテーマの選定等検討いただきたい。					
	うち、他圏域との合同開催数				0	0	0	0	0	0												
	出前講座		1	17		3	32	5	62	4												
	うち、他圏域との合同開催数					1	10	1	10													
	介護予防教室・ <u>出前講座</u> 以外の普及啓発活動	1	10			1	10	0	0	3	24	2										
	うち、他圏域との合同開催数							0	0	3	24											
地 域 支 援 介護 事業 防 活 動	通いの場の開催支援	10	100	15	167	15	170	4	88	4	88	2	通いの場は以前比べたら増えてきつつあるが、全地域に均一な場所にあるわけではないので、少ない地域で何とか立ち上げに繋げていけたらと思っている。 課題は、興味を持だれる方はいるが担い手（運営）がいない。	上半期にプレゼンを行い、1か所立ち上げに繋がった。今後も民生委員や自治会の方との意見交流の場等で、通いの場が広がるよう啓発を行っていく。 課題は、興味を持だれる方はいるが担い手（運営）がいない。	通いの場に参加したいという住民が多いが、その一方でリーダーの担い手がないため、立ち上げができない状況は市としても課題と感じております。現状の通いの場がゆるやかに長く継続できるように、PT派遣や相談等への対応を引き続き行ってください。	現在の通いの場を継続していけるよう測定の時の関わりに続けて行こうと思っています。また、通いの場を増やしていくために <u>自治会の集まりに参加させて頂き、交流を図ってきたいと思っています。</u>	<u>介護予防拠点の新たな開発も含めて、包括では細かい所までの吸い上げが難しいケースもあるため、来年度は自治会長の会議への参加予定である。</u> 様々な関係機関を活用し、支援が必要な高齢者の把握に努めている。					
	通いの場への専門職（リハ職等）派遣（派遣回数と通いの場の人数）	3	15	1	15	3	15	1	19	2	35	3										
	ボランティア等養成及び活動支援	1	10	10	150	10	150	0	0	0	0	2										
	うち、他圏域との合同開催数				2	14			0	0	0											0

